 シナリオ設定

基本設定

町丁

万楽寺町

イベント設定

イベントタイプ

housing

効果方向

decrease

手動加算パラメータ

手動加算は0に固定されています（純粋なイベント効果を確認するため）

h1 (2026年) 手動加算

0.0

h2 (2027年) 手動加算

0.0

h3 (2028年) 手動加算

0.0

固定パラメータ

固定設定:

基準年: 2025

予測期間: [1, 2, 3]年先

年オフセット: 1年（翌年）

信頼度: 1.0

強度: 1.0

ラグ効果: 当年・翌年両方

シンプル人口予測ダッシュボード

町丁、イベントタイプ、効果方向を選択して人口予測を実行

現在のシナリオ

選択町丁

万楽寺町

イベントタイプ

housing

効果方向

decrease

シナリオ詳細

町丁: 万楽寺町

基準年: 2025

予測期間: 1-3年先

イベントタイプ: housing

効果方向: decrease

年オフセット: 1年（翌年）

信頼度: 1.0

強度: 1.0

手動加算: h1=0.0人, h2=0.0人, h3=0.0人（固定値）

強度設定: 学習された強度（自動最適化）

予測実行

予測実行

◎ 年次別強度が適用されました:

1年目: intensity=1.000, lag_t=1.000, lag_t1=1.000

2年目: intensity=0.300, lag_t=0.300, lag_t1=0.300

3年目: intensity=0.100, lag_t=0.100, lag_t1=0.100

Step 1: 将来イベント行列を生成中...

http://localhost:8501/

1 / 4ページ

Step 2: 基準年データを準備中...

Step 3: 将来特徴を構築中...

Step 4: 人口予測を実行中...

✔ 予測が完了しました！

町丁

万楽寺町

基準年

2025

予測期間

1-3年先

✔ 復元チェックOK： Δ = 非イベント成分 + 期待効果（率+手動）

期待効果の内訳（率→人数換算 + 手動）

	年	期待効果（率）	母数	人数換算（率×母数）	手動人数	合計（率+手動）
0	2026	-4.46%	242	-10.7848	0	-10.78
1	2027	-4.86%	221.4557	-10.7574	0	-10.75
2	2028	-0.45%	201.1157	-0.8963	0	-0.89

内訳CSVをダウンロード

率由来合計

-22.4人

手動合計

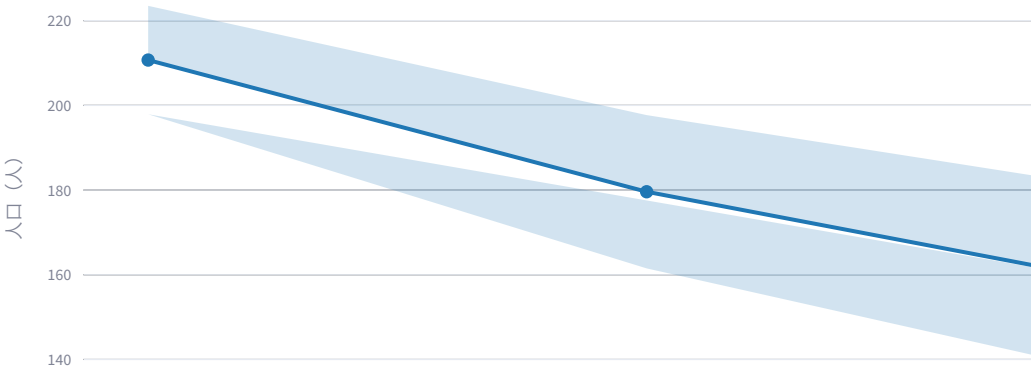
0.0人

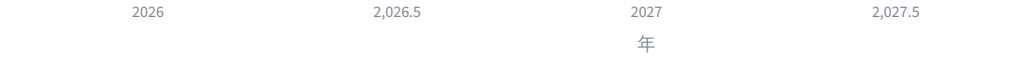
期待効果 合計

-22.4人

📈 人口予測パス

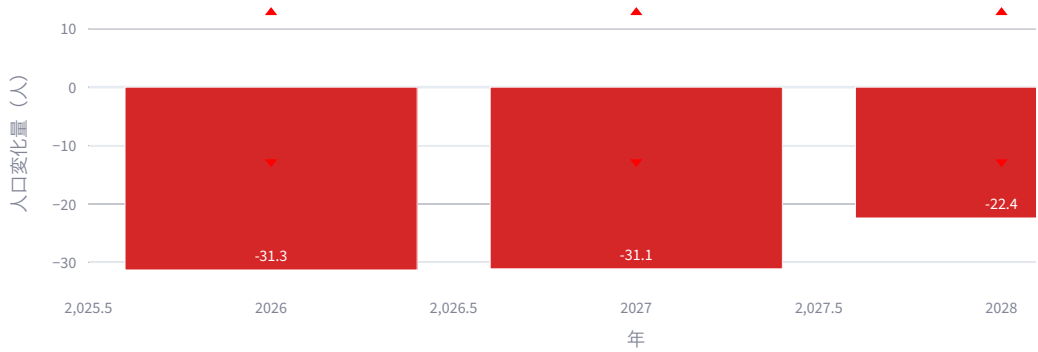
人口予測パス: 万楽寺町 (基準年: 2025)





🇺🇸 人口変化量（Δ人口）

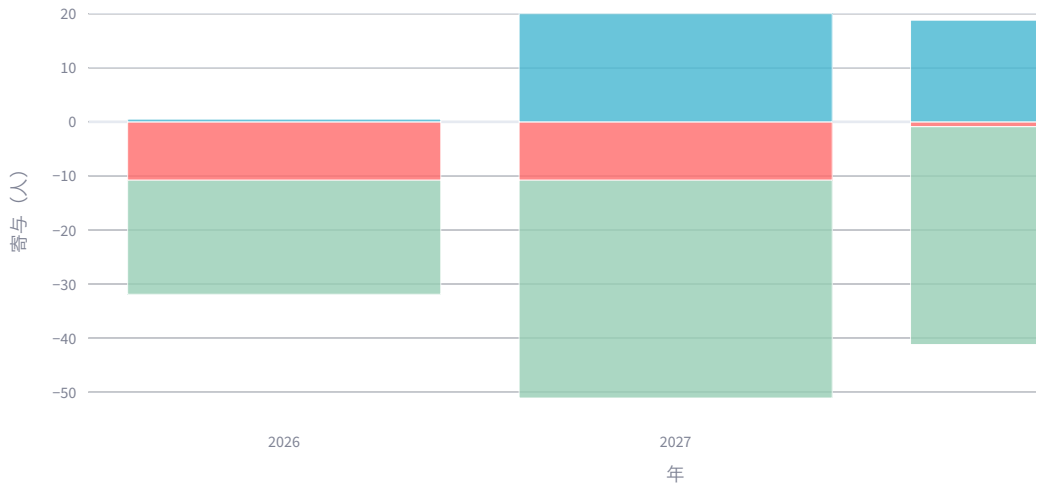
年別人口変化量



グラフにマウスオーバーすると「率・母数・人数換算・手動」の内訳が表示されます。

🍌 寄与分解

寄与分解（積み上げバー）



🍌 年別寄与分解（円グラフ）

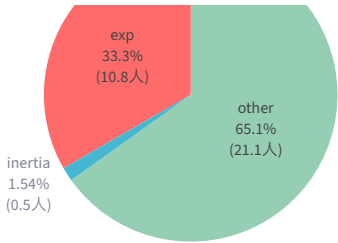
年を選択

2026

▼

寄与分解: 2026年





📄 詳細データ

デバッグ詳細ファイルの読み込みに失敗しました: "[year]" not in index"

	年	人口	Δ人口	期待効果	マクロ	慣性	その他	ノ
0	2026	210.7	-31.3	-10.8	0	0.5	-21.1	[
1	2027	179.6	-31.1	-10.8	0	20	-40.3	[
2	2028	157.2	-22.4	-0.9	0	18.8	-40.3	[

📊 サマリー統計

総人口変化	平均年次変化	最大期待効果	期待効果合計
-53.5人	-28.3人/年	-0.9人	-22.4人
↑ 210.7 → 157.2			

🔍 期待効果内訳サマリー

率由来合計	手動合計	合計
-22.4人	0.0人	-22.4人

- Debug: raw explain JSON（開発用）
- 📐 計算式の説明
- ? ヘルプ